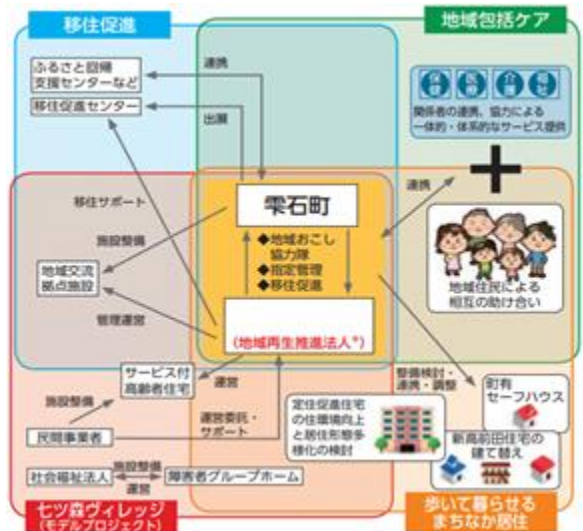


全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：岩手県 雫石町

◆コンセプト：「誰もが住みよいまちづくり」

本町が策定する生涯活躍のまち構想に基づく、定住促進住宅（まちなか）と町有地を活用したモデルプロジェクトエリア「七ツ森ヴィレッジ」の連携による、豊かな自然環境とともに暮らす環境整備をベースとした定住促進活動の展開により、人口の安定化を目指す。

- ＜特徴＞
- 町有地を活用した「七ツ森ヴィレッジ」の構築
 - 歩いて暮らせるまちなか居住の推進
 - 地域包括ケアシステムの構築



定住促進住宅（まちなか）



七ツ森地域交流センター



基礎データ

- ・人口：15,219人（R6.3月時点）
- ・H29.11 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)認定
- ・H30.3 「雫石町生涯活躍のまち形成事業計画」を作成
- ・地方創生先行型交付金（先駆的事業分）、地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金（H28.第2回）、地方創生拠点整備交付金（H28.第1回）

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 「七ツ森ヴィレッジ」において多世代コミュニティの創出

【今後の展開】

- 「七ツ森ヴィレッジ」に整備した「七ツ森地域交流センター」を活用して、多世代が集う地域イベントや子育て子ども食堂の開催による交流事業を実施

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 町立公民館の利用用途の拡大や、地域運営組織の確立による地域住民活動や生涯学習活動の支援

【今後の展開】

- 地域運営組織の設立を支援し、地域住民が主体となって実施する事業を展開

「健康づくり」

【主な取組内容・進捗状況】

- 医療・介護・福祉等の多様な職種連携による雫石版地域包括ケアシステムの構築

【今後の展開】

- 地域包括ケアシステム行動計画に基づき多職種連携による情報共有や推進体制の構築を支援

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 町営住宅の建て替えと並行した「歩いて日々の暮らしを完結できる住環境」の整備

【今後の展開】

- 住環境に関する多様なニーズを反映するための調査・把握と空き家バンク制度を活用した移住希望者とのマッチングの検討

コミュニティへの人の流れ

- 「七ツ森ヴィレッジ」へのお試し居住機能の整備
- 移住カフェ・移住体験ツアーなどの移住促進事業の実施
- 移住相談ワンストップサービスの提供

その他特徴的な取組

- 移住希望者へ先輩移住者を講師とし、町の魅力や生活・仕事について語り合うイベント開催
- 移住者のみならず定住者へのフォローを行う町民との交流イベント開催